

体育館の壁面を一部
「府民利用施設等木質化事業」
により改修しました！



今年度、本校で「府民利用施設等木質化事業」を活用し、京都府産木材で体育館の老朽化した壁面を京都府産の杉材で改修していただきました。



体育館に入り、正面にある壁面が、経年劣化や雨漏りの影響等により老朽化し見苦しくなっていました。入学式や卒業式などの式典や文化祭等の学校行事が行われる場所であり、児童生徒、保護者の方々だけでなく、多くの地域の方々が利用する場所であるため、改修が実現しました。

また、京都府産木材の良さ・温もりを、見て、触れて感じていただけたらと思います。

「府民利用施設等木質化事業」とは

公共施設において、京都府産木材による木質化を推進し、木材に囲まれた豊かな府民生活を実現するとともに、京都府産木材の積極的な利用により、森林の適切な整備につなげることを目的としています。